みんなのページ

みんなのページは、
みなさんが参加するページです。
身近な情報をお寄せください。
〒963-8401
鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地5
ＴＥＬ 0247-49-3115
ＦＡＸ 0247-49-3363
Eメールアドレス
kikaku@vill.samegawa.fukushima.jp
企画調整課企画振興係
「広報さめがわ担当」まで

星　喜子さん
Yoshiko HOSHI

ほし・よしこ●昭和44年８月生まれ。赤坂西野字薮在住。好きなもの…スポーツ、絵本、青い海、子どもと夫の笑顔。

村民［随想］リレー ⑬⓪

命をつなぐ

私は、昨年九月に第四子を出産しました。出産の際には、お医者さんをはじめ、たくさんの方々にお世話になりました。そして今年の二月に祖父が亡くなりました。身近な人の死を初めて経験し、人は生まれてくる時だけでなく、死にゆく時もまた、たくさんの方々の手をお借りするものだということを知りました。

夫のもとに嫁いで十年。幸い四人の子宝に恵まれました。祖父は子どもたちをとてもかわいがってくれました。子どもたちも祖父が大好きでした。亡くなった今もそれは変わらず、よく祖父の思い出が話題にのぼります。

祖父は生前「人は死んだら土に還るだけであとは何もなくなってしまう。」と言っていましたが、亡くなってなお私の生んだ四人の子どもたちの中に、祖父の命はつながっていることを実感しています。そして子どもたちが成長し、また新たな命をはぐくみ、その中に私たちの命もつながっていくのだと…。

人は必ず死ぬからこそあたえられた命を今精一杯大切に生きなければならない。そんなあたり前のことを祖父の死によって、改めて教わったような気がします。

■

次は、関根弘美さん（西山字大平）にバトンタッチ！

広報 文芸

皐月（さつき）

俳句

強滝や椎茸みやげ汽車に乗る　中井　恒峯
新調の年度始めの名刺入れ　矢部　正子
黄水仙出合いも別れも帰る道　斎須　信子
休日の農機具音や白木蓮　山本　恵子
喜寿越えを三寒四温に生かされて　北條　素人坂
菜の花の緒川と共に曲りゆく　前田　縫子
雲散るや裸木ゆする春風　黒田　寿香
あまつさえ黄砂交えて杉花粉　松本　精一
立ち話視野に広がる杉花粉　鈴木　米子
春めくや気になる老いの余り年　小松　ハルエ
明暗に慣れて民族伝承館　沢　草二
春耕や大地の恵疑わず　山本　五十鈴

短歌

日本舞踊の華やかさに酔う一時は
老いも忘れて舞台を見詰む　坂本　雪絵
日本丸舵取り人の竿かげんこれで
いいのか先どまりなり　前田　初
天神前の湧水からと添え書きの芹
添えてあり　娘(こ)の宅急便に　鈴木　イミ子
枯れ草の中よりつぼみ覗かせて春
を待つがの山福寿草　遠藤　秀
軒の雪しきりに解けてしずくする
光りさながら音符の如し　佐藤　春枝
九か月の月日を数え片言に何かを
伝う曾孫の今日は　関根　瑞恵
大根の種を蒔きつけ空見ればほん
のりと浮く綿雲一つ　水野　珠子
白鳩に案内されて亡妹は極楽浄土
に旅立ちてゆく　須藤　幸子
何事も丹精という絵図に生く人生
なりと菊作りおり　溝井　清乃
足萎えで行けない畑に今日も見ゆ
下り来て遊ぶ鳩の番いが　齋藤　平四
苦労坂幾つ越えしと笑いつつ友も
語れる齢となりぬ　藤田　トク

手押車で今日も訪いゆく友の家漬
物自慢の声聞きたくて　鈴木　俊子
バスの旅ガイドの述べる地の歴史
老いの勉強と耳傾ける　中島　三次
庭に見る根雪も小さく解けて来て
幻聴にするうぐいすの声　本郷　嘉信
クラス会話題に花を咲かせつつ時
を過ごしぬ　暁近くまで　本郷　千世
雪解けて畑の息吹も聞こえそう土
に広がるはこべらの群れ　坂本　伊紀
呼んでいる土の声かも幻聴にする
なり時の　春耕待ちて　中川西　春美
電灯の明かりに映えて軒下の一枝
は描く花の曼陀羅を　一　平　子
短歌など思いおよばぬ嫁なりき老
いたりて今歌を詠みおり　関根　ハナヨ
早春の湾岸道路走りゆくはや満開
の梅林見つつ　前田　喜三子
百姓に定年なしと言えいたる友の
倒れて今は施設に　森　芳子
この秋の豊かな稔り願いつつ苗床
にせん土ふるいおり　関根　キヌ子

咲き誇る庭のクロッカス見つめつ
も心は何故かうつろなる朝　関根　富久
浄土行きキップなるかも看護師の
優しき介護に命永らう　蛭田　浩市
この春も我に確かに紅の蕾ゆるむ
も記念のさくら　板橋　源良
雪解けの庭の片隅に蕗の薹朝日を
受けて緑ほどける　杉山　磯子
生きまさば共々に喜寿の君に有り
春の彼岸に香を手向けぬ　藤田　千代子
アンテナを張って情報キャッチせ
ど不具合なのか真偽の程は　松本　一郎
一人居の部屋に届きし蕗の薹友の
優しき思いも共に　田中　志乃
もの忘れ多き身ひとり寄るこたつ
春告げんとてか鶯の鳴く　鷺野谷　満
床につきあれこれと短歌を思うな
り纏まらぬまま眠ってしまう　岡部　シゲ
山菜の醸しだしくる雅さよ吾が里
自慢の恵みと愛しむ　北條　平
今日よりは会うも遠のく歌友との
別れの総会侘しさつのる　関根　一好

愛好会・団体を紹介します

コーラスさめがわ
斎須信子代表

私たち「コーラスさめがわ」は、歌の好きな仲間が集まり、毎週月曜日に公民館で練習しています。

指導してくださる先生は、県立白河実業高校の塩井和子先生です。楽しく練習に取り組み県南女性合唱祭参加５回目を迎えようとしています。

現在、今年の発表曲を特訓中です。どなたでも参加できます。

練習時間は、午後７時30分から９時30分まで。

鮫川吟琇会
青戸良一代表

会員は現在７人。月２回、村外から先生をお呼びして、公民館で練習しています。詩吟は礼節と精神を大事にしますので、年配の方の趣味ととられがちですが、年齢に関係なく臍下丹田(さいかたんでん)に力を入れ、思い切り声を出すことで、ストレスの発散に最適です。発表の場は、芸能祭や各種コンクールなど。打ち込める趣味を持つと毎日が楽しくなります。入会も随時歓迎です。一緒に吟じてみませんか。

情報の泉 わくわく WAKU-WAKU

募集・案内

●白河地域産業保健センターからのお知らせ　労働安全衛生法の改定により、事業者は長時間労働者への脳・心臓疾患の発症を予防するため、医師による面接指導を実施することが義務づけられました。白河地域産業保健センターでは、医師による面接指導（予約が必要）を実施しています。労働者数50人未満の事業所については無料です。／対象となる労働者…時間外・休日労働時間が月100時間を超えた労働者［義務］／時間外・休日労働時間が月80時間を超えた労働者［努力義務］／問い合わせ…白河地域産業保健センター（白河医師会内）☎0248-23-3701

●自衛官募集　防衛省・自衛隊では、「一般曹候補生」を募集します。／応募資格…18歳以上27歳未満の者（ただし、平成22年３月高校卒業予定者のための試験は９月となります）／受付締切日…５月12日（火）／試験日…５月23日（土）／試験場所…日本大学工学部（郡山市）／その他…受験内容や各種資料、志願票の請求など詳しくは、自衛隊福島地方協力本部白河地域事務所までお問い合わせください。／問い合わせ…自衛隊福島地方協力本部白河地域事務所☎0248-24-0372

●総務省から　６月１日から10日までは「電波利用環境保護周知啓発強化期間」です。電波はみんなの財産です。ルールを守り正しく使いましょう。電波の混信・妨害についての問い合わせ…総務省東北総合通信局☎022-221-0641

●まほろん実技講座「鹿の角で釣り針づくり」参加者募集　まほろんでは、鹿の角を使って、釣り針をつくります。／日時…５月30日（土）午前10時～午後３時／参加対象…小学生以上（４年生以下は保護者同伴）／募集人数…15人（先着順）／材料費…500円／募集締め切り…５月22日（金）／問い合わせ…まほろん（福島県文化財センター白河館）☎0248-21-0700

●放送大学で学んでみませんか　放送大学では、平成21年度第２学期（10月入学）の学生を募集します。放送大学は、テレビやラジオの放送を利用して授業を行う通信制の大学です。心理学や福祉、経済、歴史など幅広い分野を学べます。働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、さまざまな目的で幅広い世代、職業の方が学んでいます。15歳以上の方なら１科目から学習する選科履修生・科目履修生として入学できます。18歳以上の大学入学資格をお持ちの方なら、無試験で全科履修生として入学でき、４年以上在学して124単位以上取得し卒業すると、学士（教養）を取得できます。一つの分野を体系的に学びたい方には「放送大学エキスパート」を実施しています。資料を無料で差し上げていますので、お気軽にお問い合わせください。／募集期間…６月15日～８月31日／詳細・問い合わせ…放送大学福島学習センター☎024-921-7471

自然が多く住みやすい村だと思います。

蛭田（ひるた）　祐慈（ゆうじ）さん（23歳）
［渡瀬字田野上在住］
誕生月　昭和61年４月
血液型　Ｂ型
星　座　おひつじ座
趣　味　スノーボード、ゴルフ

■仕事はどんなことをしていますか？
棚倉町の宮沢紙工でベアリングの製造をしています。

■仕事で心がけていることはありますか？
自分の仕事に責任を持って、仕事をしています。

■休日はどんな風に過ごしていますか？
友達と遊ぶことが多いですね。

■これからチャレンジしてみたいことはなんですか？
小学生のときにゴルフをやっていて、しばらくやらなかったのですが最近ゴルフをまた始めたのでコースに出てもっと上手くなりたいですね。

■村に住んでいて感じることや、現在の村についてどう思いますか？
自然が多く住みやすい村だと思います。

■村に必要なもの、要望などはありますか？
携帯電話が使えるようになるといいと思います。それと信号機や街灯がもっと増えればいいですね。

■

次は、本郷毅さん（西山字沼野沢在住）の予定です。

学校だより

（第55回）

青生野小学校 編
武藤　誠 校長
児童20人

新年度スタート
～輝く20人の子どもたち～

四月二日の四十五センチの雪も暖かな春の日差しであっという間に解け、四月上旬としては穏やかな日となった四月六日、平成二十一年度着任式、始業式、そして青生野小学校入学式が行われました。

着任式では、新しく四人の先生方をお迎えし、代表の六年長久保直人さんが「これからの学校生活で、先生方とたくさんの思い出をつくっていきたいと思います。」と立派に歓迎の言葉を述べました。また、始業式では、一学年ずつ進級した十八人の子ども全員が、しっかりした態度で臨み、一年のスタートにふさわしい式となりました。

そして、入学式。今年の新入生は、白石結菜さんと棚井未有さんの二人です。たくさんの来賓の方々が見守る中、在校生代表として六年山形美貴さんが、「青生野小学校には楽しいことがたくさんあります。わからないことがあったら何でも聞いてくださいね。」とやさしく入学生の二人に語りかけました。結菜さんと未有さんは、少し緊張気味でしたが、終始すてきな笑顔で式に臨んでいました

四月六日は、六年生のすばらしい活躍、そして一つお兄さんお姉さんになった子どもたちの立派な態度、新入生の輝く瞳とすてきな笑顔と、それぞれ一人ひとりが輝いた日となりました。

（文・写真　青生野小学校）

■こどもの日特別企画

おとなになったら・・・

こどもの日特別企画「おとなになったら…」。
毎日元気にこどもセンターに通う
幼稚園の子どもたち38人に聞いてみました。
「大人になったら何になりたい？」